
僕は人殺しだ

ワルトマト

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

僕は人殺しだ

【NZコード】

N6363S

【作者名】

ワルトマト

【あらすじ】

自分の夢で殺した人が現実でも死んでしまう

やな部（前書き）

初めての投稿です
よろしくお願いします

やな夢

「や、やめてくれ」

「俺たち友達だろ」

「いやだ〜死にたくない」

グシユ

赤い液体が飛び散った

そこには手足を縛られ首を一突きにされた死体が転がっていた

ボクガコロシタノカ

ぼくがこころしたのか

僕が殺したのか

ソウダボクガコロシタンダ

そうだぼくがこころしたんだ

そうだ僕が殺したんだ

ボクハヒトコロシダ

ぼくはひとりごろしだ

僕は人殺しだ

ハハハハハ

「僕が殺したんだ」

「僕がこの手で殺したんだ」

なんだらうとても怖い

怖い

怖い

怖い

怖い

怖い

僕が人を殺したんだ

どうじょう

どうじょう

これからどうすればいいんだろう

僕はどうすればいいんだ

わからない

ワカラナイ

ハハハハハ

僕は人を殺したんだ

僕は人殺しだ

そうだ全部あいつがいけないんだ

全部あいつがいけないんだ

僕は悪くない

僕は悪くない

僕は悪くない

ウハアアアアアア

ガク

「おいタカシ」

「おーイタカシ」

「タカシ起きる」

「授業中だぞ」

「すいません先生」

「これから気をつけよ」
「元気」

「ハーイ」

「なんだその返事は」

「返事はハイだ」

「わかつたか」

「ハイ」

「それでよし」

「座れ」

「それでもやな夢だつたな

あつと疲れてるんだ

今日は甲斐編につけて

いよいよ

やな夢（後書き）

初めてなのでとても戸惑いを感じています
感想などあります

転校生（前書き）

2話目です感想待ってます！

転校生

「ねえなんの夢見てたの！」

「なんでもないよ」

「おしえてよー！」

「いのせいなハルカは

ここには姿はいいが元気がよすぎる

静かにしてたらかわいいのに

「それじゃあ帰りに教えてねー！」

「わかつたよ」

なんでここが俺の幼馴染で席が隣なんだ

友達は「いいなー」と言つが俺はそう思わない

キーンゴーンカーンゴーンキーンゴーンカーンゴーン

起立

『氣をつけ

礼

れよーならー

「で 何の夢だつたのー。」

「まだ覚えてたのか」

「だつてすゞしうなされてたんだもんー。」

だからこいつが幼馴染なのがいやなんだ

いろんなことに首を突っ込んでくれる

「いやなんでもないよ」

「教えるつて書いたじゃんー。」

「わかつたよ」

あの夢のことを語った

「なにその夢ー。」

フフフフフ

「笑うなよ」

「だつて人を殺すつて」

「タカシが～」

「そんなことありえないよ」

「やうだよな」

「うだあれはただの夢だ

なんでもない

「じゃ～ね～！」

ハツ

もう家か

早く寝よう

朝

「いっつきまーす」

「よつハルカ」

「おはよー。」

「タカシ知ってるー！」

「今日転校生がくるんだって！」

「そりなんだ」

「どんなひとかな！」

「たのしみだねー！」

「早く学校いーーー！」

突然走り出した

「まてよー」

やつぱり幼馴染は静かな子がよかつた

キーンゴーンカーンゴーンキーンゴーンカーンゴーン

起立

気をつけ

礼

あはよひじわいます

着席

「今日はみんなにいいお知らせがある」

「いよいよだね！」

「転校生を紹介する」

「ツバサ君来て」

え

あの顔

夢で見た

バタン

「先生タカシ君が倒れました！」

「おいタカシタカシビうした」

「先生はタカシを保健室に連れていく」

「ツバサ君きみはタカシの後ろの席だ」

「みんなは静かに待つている」

「気がついたときには保健室のベッドの上にいた

転校生（後書き）

2話目終了本当に感想待つてます！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6363s/>

僕は人殺しだ

2011年10月9日00時22分発行